

やまゆりニュース

「やまゆりニュース」第2号 発行日:平成22年2月1日
 発行元 NPO法人あさお市民活動サポートセンター
 〒215-0021 川崎市麻生区上麻生1-11-5
 TEL.044-951-6321 FAX.044-951-6467
 発行人:植木昌昭 編集人:佐々木直子

川崎市麻生区市民活動支援施設
 麻生市民交流館やまゆり

◆地域力アップの一助に



地方分権一括法が施行されて10年になります。

国から地方への権限委譲の流れの中で麻生市民交流館やまゆり（以下“やまゆり”と表記）は、平成19年4月麻生区の市民活動の拠点として川崎市により設置されました。

“やまゆり”を運営するNPO法人あさお市民活動サポートセンターは、分権に伴う環境整備のため、地域での活動仲間、コミュニティ及びネットワークづくりを目標に、活動の場、活動に役立つ情報、活動のための人材や資金等の提供を実行主体として、あるいは支援者として積極的に展開してきました。

これからも3年間に蓄積したさまざまな貴重なデータやノウハウを有効に活用し、さらに“やまゆり”の強みである70名を超える多士済々なボ

ランティアスタッフの力を結集し、皆さまの活動のお役に立ちたいと考えています。

地方分権の基軸をなす住民自治は皆さまの日頃の活動が淵源です。“やまゆり”には、住まいや関心・目的などを共にする人々の繋がりが生みだす、地域力・市民力の醸成が期待されています。

本年も皆さまと手を携えて前進したいと考えていますので、よろしく願いいたします。

理事長 竹市 八郎

★相談窓口は2歳半

“やまゆり”では、退職して第2の人生の過ごし方を模索したり、子育てや介護を終えて新たに自分の生き方を求める区民の皆さんのご希望に応じて、趣味やスポーツそして学習或いはボランティアの団体をご紹介するための相談窓口を開設し、区内在住の人生経験豊かな方々がボランティアとして相談をお受けしております。

ご紹介の対象は250を超える各種団体で、各団体の情報はすべてパソコンにデータベースとして

入力され、即座に検索やコピーが可能な体制を整えています。

また昨年12月からはその内の半数以上の団体の情報が、やまゆりの

ホームページから検索・閲覧できるようになりました。

さらに新年度からは「活動の場（会議・講演会・学習会さらには音楽やスポーツ等に利用可能な施設）の紹介」や「人材（区内在住の専門能力や特技の持ち主）の紹介」を開始するための準備を進めています。

相談窓口が誕生して、この3月末で丁度2歳半になります。相談スタッフ一同、気持ちをあらたに取り組んでいく所存であります。やまゆりの相談窓口をぜひご利用ください。

理事 望月高輝



<http://web-asao.jp/yamayuri/index.html>

★みんなで情報発信を

「麻生市民交流館やまゆり」の大きな役割として麻生区における市民活動の拠点としての「情報発信機能」がある。

この【やまゆりニュース】もその一つで、ほかに紙ベースのものとして【あさお市民活動レポート】がある。区内で活躍している団体を13名の区民記者が取材し、紹介している。3月には第4号が発刊される。いずれも、やまゆり、区役所などで入手できる。

インターネットでも【やまゆりホームページ】から館内の予約状況などタイムリーな情報を入手できる。

とくに、みんなで情報発信をということで、アクセス数が1万件を超えた地域ネット*【あさお大好きネット】の存在が注目される。

情報の受発信は区民の方々に、区内の有意義な情報が入手できる。リンク先も豊富で、区民記者のホームページにもリンクされている。

広報・事業企画 植木昌昭



*「あさお大好きネット」

麻生区協働事業で開設されたWEBサイト。

検索サイトで「あさお大好きネット」で検索すると見られます
<http://web-asao.jp/asao-daisuki/>



あさお市民活動レポートは年4回発行



◆「麻生市民交流館やまゆり」の運営

麻生市民交流館やまゆり(以下“やまゆり”と表記)の運営は、NPO法人あさお市民活動サポートセンター(以下「サポセン」と表記)が担っています。

“やまゆり”の建物は川崎市の普通財産と位置づけられ、川崎市との賃貸契約で「サポセン」が借用し運営しています。いわゆる《公設民営》の施設です。

“やまゆり”の建設にあたっては市民からの公募と区内団体からの推薦で「市民利用施設検討委員会」が設置され、ここで建物の機能や運営方法について区民提案がされ、採択されました。協働をもとにした協定に基づき、利用者の意見をくみあげながら、指定管理制度ではなく自主的で機敏な運営を行っています。

「サポセン」は“やまゆり”の開設にあ

たり設立された社団の組織を引継ぎ、平成20年2月13日に神奈川県承認を得て設立され、同年4月から運営にあたっています。

“やまゆり”を支える人材は、運営スタッフとして登録されている男女54名および事業企画委員会、市民活動サポート委員会メンバーと合わせて70名がボランティアとして活動しています。そのほとんどが定年退職された方で長年の勤務で蓄積された知識が“やまゆり”の運営に活かされています。また今後の運営の人材を確保することから、定年退職予備者の組織化にも取り組んでいます。

今後の運営について、建設的なご意見をお寄せいただきますようお願いいたします。

事務局長 吉田 謙司

あさお区民講師公開講座

シニアの知恵や特技を地域で活かす。区民による区民のための講座を開催

地域は人材の宝庫といわれています。どなでも、好きなこと、得意なこと、伝えたいことがあるものです。

「『地域貢献』という、かたい感じがしますが、あなたのチョットした知恵や特技を、地域の皆さん披露し、伝えてみませんか？」と昨年10月に呼びかけたところ、説明会に24名が参加され、今回16名のかたが2月から6月にかけて講座を開かれることになりました。

知的な能力を持ったシニアがた

くさん住んでいる麻生区の潜在能力の高さが感じられるはずです。会社員OB型のシニアはあまり地域にデビューをせず、いろいろなボランティア活動に参加する機会もなかなかありませんでした。こういうかたも、都合がつく時間に得意技を活かして参加するというあたらしい試みです。こうした機会にコミュニティ・デビューを果たし、それを話題に地域の老若男女の人々と交流の輪が広がると嬉しいですね。

広報・事業企画 植木昌昭



やまゆりで、事前プレゼンテーションを実施
いずれも内容の濃い講座が無料で！

あなたの知恵を 地域で活かしてみませんか！

来年度も実施する予定です。
講師でも、受講者でも、多くのかたがたの参加を期待しております。

あさお区民公開講座 【2月】

日時	【テーマ】 講義内容	講師
7日(日) 14時～16時	予防こそ、人生最大のテーマ 欧米諸国では医療財政の破綻から医療を「予防」にシフトしています。わが国も介護問題も有効な手立てを打てず、医療関連予算も削減傾向にあります。これからは、人頼みでなく自己防衛策が必要です。そのために①健康のウエルネスとその重要性 ②予防の仕組みと健康へのプロセス ③予防プログラム(糖尿病を事例として) ④統合医療(西洋医療とそれ以外の代替医療の融合)の有効性など、ウエルネスライフを勝ち取るロードマップをお話したいと思います。	 谷口 勝洋
14日(日) 14時～16時	役者の演技基礎を学び 日本語を使いこなす 対象として、①俳優・声優・朗読を学びたい方 ②日本語をもっと使いこなしたい方 ③豊かな表現力を身につけたい方を考えています。会話はキャッチボール、言葉のかけ方で反応はかわる、上手なやりとりをしよう。「あなたは何を言いたいの？」文章のどこにポイントを置くかで、伝わるものも伝わらず、また上手に伝えられるものです。	 平出 圭
20日(土) 14時～16時	この街、郷をもっと好きになろう 平成20年3月に麻生観光協会が作成した、観光ガイドマップ『麻生の魅力』をテキストとして、マップのうえを受講者の皆さんと麻生の町、街、郷を散策しましょう。ガイドブックをお持ちの方は、当日ご持参ください。そうして終の棲家となった、麻生の魅力、歴史を知り、郷土愛を深めコミュニティの増進をはかりましょう。別途、麻生区内を受講生の皆さんと、現地のガイドツアーも計画しています。	 松本 良樹

プロフィール

東京工芸大学講師／NPO法人 新分子栄養学研究 所理事長／予防栄養学研究機構 主宰

東宝や松竹といった商業演劇や、小劇場、大衆演劇、サロン劇など多数出演／朗読の会「りんどう」主宰、「YOU GO麻生」構成・演出

「あさお町づくり市民の会」サポート部会長／麻生観光協会理事／「麻生観光ガイドの会」代表(ガイド実績25回)

区民講師・公開講座スケジュール

3月

7日(日)	14:00~16:00	パントマイム	久保田 洋治
13日(土)	14:00~16:00	“ゆとり”のデジタル化チャレンジ	上田 和雄
14日(日)	13:00~14:30	ことばの面白さをさぐる	松浦 明
14日(日)	~16:30	ハッピー・コーチング	岩橋 正彦

4月

3日(土)	14:00~16:00	食と農と里山と政治	沖 啓二
4日(日)	14:00~16:00	彫刻家 荻原碌山を知る	望月 高輝
6日(火)	14:00~16:00	ヨガで心身のリラックス	浦上 祀子
10日(日)	10:00~12:00	座って出来る太極拳と身近な薬膳	阿部 素子
27日(火)	14:00~16:00	気功で健康づくり	赤須 みどり

5月

8日(土)	14:00~16:00	パソコンライフ☆リフレッシュ体操	柏木 眞弓
9日(日)	14:00~16:00	シルクロードの国々を覗いてみよう	加藤 倭朗
16日(日)	14:00~16:00	懐かしい日本の民謡を訪ねて	松岡 裕治

6月

5日(土)	14:00~16:00	気功で体をほぐして、楽しく歌いましょう	青柳 奈津子
-------	-------------	---------------------	--------

★各講座の申込受付は開催月の一ヶ月前からになります。

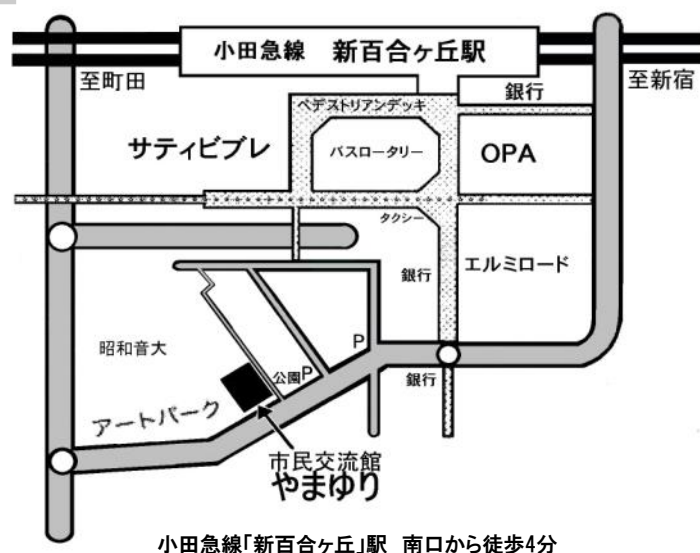
お問い合わせ先: Tel. 044-951-6321 麻生市民交流館やまゆり

お申し込みいただいて定員(各回50名)に達し、参加いただけない場合のみご連絡させていただきます。

詳細についてはチラシ、またはやまゆりのホームページなどでご確認ください。



<http://web-asao.jp/yamayuri/>



NPO法人あさお市民活動サポートセンター

神奈川県川崎市麻生区上麻生1-11-5

Tel. 044-951-6321 FAX. 044-951-6467

開館時間

月～金 9:30～17:00

※平日夜間・土日も予約すれば利用可

休館日

祝日、年末年始(12/29～1/3)、施設点検日



市民交流館やまゆり

編集後記

昨年夏、タクシーに乗り「『やまゆり』までお願いします」と言うと「どこですか、それは?」と聞き返された。先日、またタクシーに乗り、同じ行き先を告げると、「はい」という返事。なんだか嬉しかった。新百合ヶ丘にあるクリーム色の小さな建物は、地域に大きなウェーブを起こしてくれるパワースポットかも…今年もさまざまなイベントが開催予定だ。明日はあなたが訪れてくれますように。(佐々木)